

BSS通信

～2016年12号～

今年も残すところあとわずかとなりました。皆様のお力添えもあり、BSS通信を今年も継続発行することができました。

さて、2016年最終号は、師走で浮かれたこの時期に、是非とも知っておいてほしい「心理を突いたサイバー攻撃」をご紹介します。

新年が大きな飛躍の年となりますよう、心よりお祈り申し上げて年末のご挨拶とさせていただきます。来年もよろしくお願ひ申し上げます。



いきなりですが、質問です。「パソコンに知らない人からメールが届いた場合、そのメールを開きますか？」

もし、添付されているファイルやメール本文中にあるリンクをクリックした場合、その時点でサイバー攻撃される可能性が
あります！

セキュリティ教育を行っている会社での実験データでは、知らない人からのメールが届いた場合「開かない(破棄する)」と答えた方が、8割以上との結果がでています。(それでも2割弱は開いてしまつようです)

最近では、攻撃側も巧妙で、メール件名を「見積書」や宅配業者の「不在通知」として送ってくるため、あたかも自分に関係のあるものだと思ひ開封し、攻撃を受けてしまったというケースも報告されています。

また年末年始にかけての「クリスマスプレゼント配送偽装メール」や「ハッピーニューイヤー偽装メール」といった過去に存在している攻撃内容が今年も起こりうるとの警告もあります。

怪しい、と感じたメールは、開かず破棄して下さい！

こういった攻撃方法を知らないと対処するのも難しいため、当社では来年も定期的なセミナーやDMなどを通して情報提供を行つてまいります。

「ウイルス対策ソフトを入れておけば大丈夫」という訳ではないご時世です。何が起きているのか、どう備えれば良いのか？

弊社担当営業までご相談頂ければ、今ある不安を解消するお手伝いをさせていただきます！

※お知らせ※

BSSの年末年始休暇は、2016/12/30(金)～2017/1/4(水)迄となっております。
プリンタ、コピー機のトナー等の御用命はお早めにお願ひします。

特別コラム：船井総合研究所 とざわ通信⑪

『圧縮付加法』

みなさん、こんにちは。株式会社 船井総合研究所の兎澤（とざわ）と申します。今回で11回目の掲載となります。よろしくお願いいたします。

船井総研という会社は、主に中小企業様の業績アップのお手伝いをしている経営コンサルティング会社です。今回は、「ツキを維持するためには」という考え方をご紹介しました。ツキや運というのは、自分自身の行動と習慣によって生まれます。ツキを維持するためには人としての正しい心がけや行動や習慣によってもたらされるのです。さて今回は、「圧縮付加法」ということをお伝えしたいと思います。

これは、船井総研にある即時業績向上法のひとつです。特に小売店などの業績アップに使えるノウハウです。「圧縮付加」は「圧縮」と「付加」に分かれ、まずは、「圧縮」ということで、その店舗の売り場を7:3に仕切り、その間に“ついたて”などで壁をつくります。そして3割の側の商品を、7割の売り場に「圧縮」して陳列します。今までの品揃えを、グッと売り場面積を狭めて陳列するのです。こうすると、今までの広い売り場では見えにくかった商品まで目に入るようになり、業績が上がりやすいのです。その中で、売れ筋商品なども見えてきます。続いて「付加」です。「圧縮」したことで空いた残り3割の売り場に、売れ筋商品を「付加」して陳列するのです。これで即時業績向上が高い確率で見込めるのです。必ずしも店舗でなくても、Webサイトやチラシでの商品PRなどにも応用できます。ひとりひとりの仕事の成果を高めるときにも、今まで行っていた仕事を7割の時間に押し込んでみるのです。すると、空いた3割の時間でさらに仕事を付加することができ、成果が上がります。みなさんの仕事の中で、「圧縮」してその後「付加」することができないか、考えてみてはいかがでしょうか？



お問い合わせ

株式会社ビー・エス・サイトー

〒010-0948

秋田市川尻新川町9番35号

TEL:018-865-7400

FAX:018-865-7401

担当:澤木

BSSでは船井総研より協力をいただき、定期的にセミナーを開催しております。